

学校法人ISI学園 専門学校長野ビジネス外語カレッジ

2023年度 シラバス

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	観光マーケティング実践 I		（ NGH22A ）
講義名（コード）	観光マーケティング実践 I		（ NGH22AX ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	観光ホスピタリティコース	単位数	1
授業担当者	今野 篤	時間数	30
成績評価教員	今野 篤	講義期間	春学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	自国や上田を例に観光とマーケティングを考えてみる マーケティングの仕組みを理解し、観光とマーケティング活動とつなげていく
全体の内容と概要	マーケティング的思考をしっかりと身に付け、ビジネス視野を広げ 理解を深めるために、ケーススタディやグループワークの時間を設ける
授業時間外の学修	日々の企業ニュースに対してアンテナを張っておく
履修上の注意事項等	なし

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	観光マーケティングの目的を理解する	観光の歴史を紐解き、観光とマーケティングの結びつきを考える
2	マーケティング活動について理解できる	マーケティングとはどのような活動なのか、自分の言葉で考えてみる
3	マーケティングの概念と仕組みを理解できる	マーケティングを構成する要素である「概念」と「仕組み」について考察する
4	販売とマーケティングの違いを理解する	販売からマーケティングの概念に移行していきっている、その背景を解く
5	市場分析を正しくできる	外部・内部環境分析に使うツールを学ぶ
6	PEST分析ができる	PEST分析の演習
7	3C分析ができる	3C分析の演習
8	SWOT分析ができる	SWOT分析の演習
9	ターゲティングの概念について理解できる	STPマーケティングの概念を理解する
10	ポジショニングマップを描けるようになる	ポジショニングの概念を理解し、実際にポジショニングマップを描いてみる
11	顧客マーケティングを理解できる	観光と顧客マーケティングの関連性を考える
12	ニーズとウォンツを知る	顧客の潜在的なニーズを考える。人間が感じる欠乏状態と具体的な欲求とは
13	顧客満足度とマーケティングを理解する	企業活動の目的のひとつが顧客創造であり、観光を通じていかにして顧客満足を高めるか考察する
14	まとめと解説	期末テスト
15	まとめと解説	フィードバック

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	資料配布
参考文献・資料等	
備考	